

西教総第 1125 号
令和 5 年 8 月 21 日

保護者の皆様へ

教育総務課長
【公印省略】

町立小中学校のヤングケアラーに関する実態調査について（周知）

令和 5 年 3 月に沖縄県子ども生活福祉部青少年・子ども家庭課は「沖縄県ヤングケアラー実態調査」を公表したところです。その調査報告によれば、家族の世話を「週 3 日以上行っている」または「週 2 日以下だが、1 日あたり 3 時間以上行っている」とされる、いわゆるヤングケアラーと思われる子どもは 5.5%はいるとされております。

しかし、沖縄県の実態調査は全県対象で行われたこと、また回収率が約 40.6%にとどまっていること等から、町の実態に即しているとは言い難い状況にあります。

今後、関係機関が迅速かつ適切に対応できるように町として実態調査を行い、ヤングケアラーに寄り添った支援が届くように取り組んでいきたいと考えております。なお調査方法については下記のとおりとし、原則、学校で対応いたします。

今回の調査機会を通じて、各学校では調査対象の児童生徒にヤングケアラーの概念について見識を深めつつ、社会全体でヤングケアラーを支援できる雰囲気の醸成を図って参ります。

保護者の皆様におかれましては、実態調査が実施されることへのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

記

- 1 対象者 町立小学校 5・6年生、町立中学校 全学年
- 2 調査期間 令和 5 年 8 月 22 日（火）～令和 5 年 9 月 1 日（金）
- 3 調査時間 概ね 30 分程度（学活等の時間で実施）
- 4 調査方法 タブレット端末で実施